

第17回例会報告(11月10日)

【出席報告】

・会員数 62名 ・出席数 45名 ・欠席数 17名
 ・当日出席率 84.62% ・前々回修正出席率 98.08%
 <欠席会員> 青野、原田、菅、小島、清水、竹田、渡邊(一)、吉武
 [免除会員] 原(真)、近藤(憲)、松本、村上(敬)、中川、坂本、白石(天)、高木、宇高
 <10/20欠席補填> (10/11今治南) 檜垣(俊)、檜垣(巧)、平尾 (10/25今治南) 青野、菅、
 川上、久米、光藤、西信、酒井、寺町、渡邊(一)、吉田、吉武 (10/28西条) 宮本

幹事報告・次週、11月17日職場訪問例会のご案内：訪問先は四国溶材(株)、開会時間は通常通り12:30です。(別紙地図をご覧ください。)

・キャンプ・メリーハートより寄付金のお礼状が届きました。

・その他回覧物：川之江ウィークリー、書籍「米山梅吉の跫音」購入申込用紙、他。

親睦活動委員会報告：10月16日(日)開催、第2回ゴルフコンペ結果報告：

1位 吉田透会員、2位 冠康秀会員、3位 青野明高会員 おめでとうございます！

社会奉仕委員会報告/久米委員長・11月2日、愛媛新聞に県の森林局が出した森林環境保全に関する広告の一部に3RC合同の植樹に関する記載がありました。また10月29日四国地区RCが四国アイランドリーグに300万円を寄付、高知新聞へ掲載されました。今治RCは第一分区で2番目に多額の寄付でした。ありがとうございました。

雑誌委員会/重松委員長 <横組み> P1:RI会長メッセージ、P5-24:ロータリー財団月間の特集、P25-41:インターアクトクラブ週間の特集、よねやまだより他
 <縦組み> P2-6:佐藤辰弥氏の講演要旨、P7-11:風紋「横浜西RC 野並豊氏」P12-34:卓話の泉、ロータリーに関する意見、エッセイ他ご一読下さい。

ロータリー情報委員会/門田委員長・ガバナー補佐とIMについて。ガバナー補佐はグループの輪番制ではなくグループ内から最適な人が選任されます。ガバナー補佐とIM(ホストクラブ)とは分離して考える必要があります。IMのホストは従来通りグループ内の輪番で行うのが無難な方法でないかと思えます。IMの主催者はガバナー補佐がつとめるべきでしょう。主催者とホストクラブが異なるケースも出てきますが地区大会と同様に考えるべきでしょう。

ロータリー財団委員会アワー/村上委員長

ランチェスターの法則をもってRI財団のことをお話ししてみようと思えます。この法則はシェアを守り、高める為の方程式であるが、集団で奉仕するロータリーにもこの方程式は成立すると思えます。

「クラブというマンパワーは総合力において人数の2乗に比例する」

RIが毎年会員増強を唱えているがこの理由がよく分かる。質と量との議論は組織の単位に応じて異なる。

「EXCHANGE RATE(交換比率)を高めていこう」

出席率、会費、ニコニコ額、奉仕の種類、参加人数、米山、ポールハリスフェローの寄付金額等。これ等の総合がクラブのポテンシャルと考えます。ロータリーは職業奉仕をベースにした倫理団体、人づくりの組織で、奉仕活動はその手段として行っている。ロータリーの綱領にも「ロータリーの綱領は有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成することにある」とあり、それ以降に目的を達成する為の付帯事項として四項目が記載されている。ロータリーは個人が自由に個性を生かして奉仕をする、職業を通じてモラルを正す、個人自らの申し出による寄付等、ロータリーのあり方そのものが自らの意思でやって欲しいということなのです。来年に向けて一人でも多くの方がポールハリスフェローをとって頂きたいと思えます。よろしくお願ひします。



<ゲスト> 米山奨学生・李欣さん

次回例会(11月17日)

【職場訪問例会】

日時：11月17日(木) 12:30~13:30
 訪問先：四国溶材(株) 詳細は別紙地図をご覧ください。

[献立：健寿司]